



平成29年 8 月18日

各 位

会 社 名 トレイダーズホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 金丸 勲
(JASDAQ・コード 8704)
問合せ先 取締役 加藤 潤
(TEL 03-4330-4700 (代表))

大量保有報告書の変更報告書の受領に関するお知らせ

当社は、創業家である金丸多賀氏より本日、大量保有報告書の変更報告書を受領いたしましたのでお知らせいたします。

併せて、金丸多賀氏より、当社株式売却による資金を、当社グループの資金支援に充当していく旨の意向表明を受けましたので、以下のとおりお知らせいたします。

記

1. 大量保有報告書の変更報告書の受領及び資金借入の経緯・理由

当社は、平成29年 5 月30日付「大量保有報告書の変更報告書の受領に関するお知らせ」にて公表のとおり、創業家である金丸貴行氏及び創業家の資産管理会社の 1 社であるグロードキャピタル株式会社（以下「グロードキャピタル」といいます。）より当社株式売却による資金を全額、当社グループの資金支援に充当していく旨の意向表明を受け、融資を実行していただいております。

しかしながら、平成29年 7 月31日付「子会社における発電装置売買契約の解除通知受領に関するお知らせ」にて公表のとおり、当社子会社である株式会社ZEエナジー（以下「ZEエナジー」といいます。）がエア・ウォーター株式会社（以下「エア・ウォーター」といいます。）より受注した『安曇野バイオマスエネルギーセンター』の木質バイオマスガス化発電装置の売買契約解除の通知を受領したことにより、ZEエナジーが既収したエア・ウォーターからの売上代金の支払いが必要となりました。また、平成29年 8 月10日公表のとおり、平成30年 3 月期第 1 四半期決算において、契約解除損失等を特別損失として計上しております。

当社は上記の経緯により、エア・ウォーターへの支払い金額を含めた追加的な資金を確保するため、創業家に資金協力の打診をいたしましたところ、創業家より、当社グループが中期経営計画に沿った各事業のアクションプランを着実に履行し、業績の早期回復とその後の安定成長へ向けて取り組んで欲しい旨、また、そのために創業家として当社グループの財務基盤の強化を図る資金支援を継続していく強い決意であり、今般の緊急性の高い必要資金の確保については、創業家の一員である金丸多賀氏が保有する当社株式を市場で売却し、その資金を速やかに当社へ貸付ける意向である旨、表明を受け、本日、当社は大量保有報告書の変更報告書(写し)を受領いたしました。

当社は、金丸多賀氏から当社株式売却により調達した資金を今後借入れる予定で、当該借入資金は経常運転資金のほか、上記の木質バイオマスガス化発電装置製造の契約解除による支払いの一部に充当することと致します。

株主・投資家の皆様には、大変ご心配をおかけしたことをお詫び申し上げますとともに、引き続き、当社グループをご支援賜りますようお願い申し上げます。

2. 大量保有報告書の変更報告書の概要

提出者：金丸 多賀

住所：東京都品川区

株式売却数：4,251,500株

売却期間：平成29年8月14日から17日まで

変更報告書の提出事由：株券等保有割合の1%以上の減少のため

【参考】

平成29年3月31日現在の保有株式数：5,941,578株

以 上